

11) 寺西秀豊, 窪田裕子, 田中旨子, 加藤輝隆, 青島恵子, 加須屋 実: ナシ果樹園作業者の花粉症に関する研究 II. フィルターマスクの効果について. 第27回日本産業衛生学会北陸甲信越地方会, 1984, 10, 長野.

12) 五十嵐隆夫, 松野正知, 足立雄一, 村上巧啓, 岡田敏夫, 寺西秀豊, 荒川 良, 上村 清: 室内塵性ダニ類に関する研究 第2報 ダニ採取方法の比較検討. 第34回日本アレルギー学会総会, 1984, 10, 京都.

13) 荒川 良, 上村 清, 松野正知, 足立雄一, 村上巧啓, 五十嵐隆夫, 岡田敏夫, 寺西秀豊: 室内塵性ダニ類に関する研究 第3報 畳内に生息するダニ類の季節的消長. 第34回日本アレルギー学会総会, 1984, 10, 京都.

14) 窪田裕子, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 田中旨子, 加須屋 実, 萩野 昇: カドミウム汚染地域住民の尿中タンパク分画と腎障害. 第43回日本公衆衛生学会総会, 1984, 11, 大阪.

15) 青島恵子, 加藤輝隆, 窪田裕子, 田中旨子, 寺西秀豊, 加須屋 実: 富山県神通川流域カドミウム汚染地区住民の腎障害に関する疫学的研究 (第3報). 第43回日本公衆衛生学会総会, 1984, 11, 大阪.

16) 加藤輝隆, 加須屋 実, 鏡森定信, 成瀬優知, 河野昭一: 樹木の成育状況を指標とする大気環境の評価と学童の呼吸器症状有症率との関連. 第43回日本公衆衛生学会総会, 1984, 11, 大阪.

17) 武内孝之, 大森佐与子, 青木 敦, 加須屋 実: カドミウム汚染地区住民の毛髪中微量元素濃度. 第43回日本公衆衛生学会総会, 1984, 11, 大阪.

18) 加藤輝隆, 青島恵子, 窪田裕子, 田中旨子, 寺西秀豊, 加須屋 実: キレート樹脂 (chelex 100) を用いる尿中重金属測定の簡易前処理法. 第12回北陸公衆衛生学会, 1984, 11, 福井.

19) 寺西秀豊, 窪田裕子, 田中旨子, 加藤輝隆, 青島恵子, 五十嵐隆夫: 花粉アレルギーにおけるフィルターマスクの予防効果について. 第6回富山免疫アレルギー研究会, 1984, 11, 富山.

20) 鏡森定信, 加藤輝隆: 小児の呼吸器症状に対する生態学的接近——小地域の指標植物 (スギ) との関連——. 第6回富山免疫アレルギー研究会, 1984, 11, 富山.

◆ その他

1) 加須屋 実: いま話題の化学物質の環境影響と人体影響. 生活と環境 29: 55—60, 1984.

2) 加須屋 実: いま話題の化学物質の環境影響

と人体影響 (II). 生活と環境 29: 20—25, 1984.

法 医 学

教授 大谷 勲
滝澤 久夫
助手 籠谷 秀翁
教務員 中村 功

◆ 原 著

1) Ohya I., Komoriya H. and Nakamura I.: Personal Identification from Small Amount of Unconcentrated Saliva by Modified Silver Stain. Act. Crim. Japon. 50: 129—136, 1984.

2) Imai T., Nakasono I., Ohya I. and Suyama H.: An Identification of the Blood Group and Isozymic Phenotypes from Teeth. Act. Crim. Japon. 50: 196—202, 1984.

3) 大谷 勲, 岩佐峰雄, 籠谷秀翁: 大型プラスチック製容器中での窒息死例について——その生存時間の推定——. 法医学の実際と研究 27: 125—131, 1984.

4) 岸 紘一郎, 飯田礼子, 滝澤久夫, 山本 茂, 織田修吾: ハト糞中の P₁ 様血液型物質の免疫学的研究. 科学警察研究所報告 37: 241—244, 1984.

5) 窪田叔子, 大谷 勲, 籠谷秀翁, 中村 功: 白内障摘出水晶体にみられた peripheral lentiglobus の1例. 眼科臨床医報 78: 66—69, 1984.

◆ 総 説

1) 日本法医学会課題調査委員会: 墜転落死剖検例調査. 日法医誌 38: 13—23, 1984.

◆ 学会報告

1) 岩佐峰雄, 横井 毅, 勾坂 馨, 大谷 勲: ウサギ抗アミラーゼによる唾液の証明. 第68次日本法医学会総会, 1984, 5, 久留米.

2) 籠谷秀翁, 大谷 勲, 中村 功: フレオンガスの死後侵入について. 第68次日本法医学会総会, 1984, 5, 久留米.

3) 中村 功, 籠谷秀翁, 大谷 勲: 等電点電気泳動による富山地方の Gc 亜型の分布. 第68次日本法医学会総会, 1984, 5, 久留米.

4) 大谷 勲, 岩佐峰雄, 籠谷秀翁: 急性硫化水素中毒死に認めた脳表の変色について. 第34回日本法医学会九州地方会, 1984, 11, 熊本.

5) 大谷 勲, 岩佐峰雄, 籠谷秀翁: 大型プラスチック製容器中の窒息例について. 第65回法医学談話会, 1984, 11, 男鹿.

6) 籠谷秀翁, 大谷 勲: フレオンガスの死後侵入について(第二報). 第6回日本法医学会中部地方会, 1984, 11, 長久手.

7) 岩佐峰雄, 山下弘子, 大谷 勲: 唾液アミラーゼの種属特異性について. 第6回日本法医学会中部地方会, 1984, 11, 長久手.

8) 大谷 勲, 中村 功, 籠谷秀翁: 硬膜下出血から脳死に至った1剖検例. 第6回日本法医学会中部地方会, 1984, 11, 長久手.

9) Takizawa H.: Comparative Immunochemistry of Human Blood Group A Glycosyltransferase. 日本人類遺伝学会第29回大会, 1984, 11, 富山.

内 科 学 (1)

教 授	矢 野 三 郎
講 師	中 尾 皖 英
講 師	加 藤 弘 巳
講 師	浜 崎 智 仁
講 師	泉 三 郎
助 手	大 角 誠 治
助 手	水 島 豊 彦
助 手	鈴 木 英 直
助 手	山 下 宏 治
助 手	丸 山 宗 治

◆ 著 書

1) 矢野三郎, 大角誠治: 「糖尿病」, 富山市商工労働部薬業課, 1984.

2) 泉 三郎: 嘔声. 「内科 Q and A シリーズ呼吸器病」, 113—114, 金原出版, 1984.

3) 鈴木英彦, 伊藤正己: 呼吸器疾患と酵素学的検査. 「内科 Q and A シリーズ呼吸器病」, 263—264, 金原出版, 1984.

◆ 原 著

1) Kanaoka M., Yano S., Kato H., Nakaniishi K. and Yoshizaki M.: Studies on the enzyme immunoassay of bioactive constituents contained in oriental medicinal drugs. III. Enzyme immunoassay of paeoniflorin, a constituent of chinese paeony root. *Chem. Pharm. Bull.* **32**: 1461—1466, 1984.

2) 高田良久, 赤川直次, 加藤弘巳, 中尾皖英, 矢野三郎: 同一家系内発症例を含む macroamilasemia の5症例. 日本臨床代謝学会記録 (XX) 245—247, 1984.

3) 金岡又雄, 矢野三郎, 加藤弘巳, 中西京子, 吉崎正雄: 和漢薬の生理活性成分の酵素免疫測定法の研究, 芍薬成分 Paeoniflorin の酵素免疫測定法について. *和漢医薬学会誌* **1**: 42—43, 1984.

4) 横山彰仁, 鈴木英彦, 泉 三郎, 矢野三郎: 著明な肺病変を伴ったホジキン病の1例. *日本胸部疾患学会誌* **22**: 703—707, 1984.

5) 田中三千雄, 若林泰文, 坂東 毅, 七沢 洋, 本間 保, 稲土修嗣, 野尻裕之, 渋谷 隆, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木 博, 加藤弘巳, 土佐 寛, 龍村俊樹, 麓 耕平: 内視鏡像の客観的表示に関する研究(第1報)——色調の客観的表示を目的とした装置の開発とその性能について——. *Gastroenterological Endoscopy* **26**: 514—525, 1984.

6) Hamazaki T., Tateno S. and Shishido H.: Eicosapentaenoic Acid and IgA nephropathy. *Lancet* **1**: 1017—1018, 1984.

7) Hamazaki T., Nakazawa R., Tateno S., Shishido H., Isoda K., Hattori Y., Yoshida H., Fujita T., Yano S. and Kumagai A.: Effects of fish oil rich in eicosapentaenoic acid on serum lipid in hyperlipidemic hemodialysis patients. *Kidney Int.* **26**: 81—84, 1984.

8) 大角誠治, 小林 正, 岩崎 誠, 前川 聡, 繁田幸男, 山口信一郎, 木戸 博, 西村敏夫: 糖尿病性腎症を有するインスリン抵抗性糖尿病の一症例. *糖尿病* **27** suppl. **1**: 111—118, 1984.

9) Kobayashi M., Ohgaku S., Iwasaki M., Maegawa H., Watanabe N., Takada Y., Shigetani Y. and Inouye K.: Changes in receptor binding, biological activity and immunoreactivity of insulin caused by replacing the residues B23-B26 with alanine. *Biomed. Res.* **5**: 267—272, 1984.

10) Mizushima Y., Wepsic H. T., Yamamura Y., DeSilva M. A., Janns G. and Larson C. H.: Negative and positive immunobiological responses in mice pretreated with Bacillus Calmette-Guerin cell wall. *Cancer Res.* **44**: 20—24, 1984.

11) Mizushima Y., Wepsic H. T. and Kobayashi H.: Antitumor therapeutic effect of neuropeptide on transplanted tumors in rats. *Oncology* **41**: 289—292, 1984.

12) Mizushima Y., Wepsic H. T., DeSilva M. A., Janns G. and Larson C. H.: Comparative studies on tumor and adjuvant (BCGw)-induced